

様式 13

# 会派視察研修計画書

令和 4年 7月 19日

碧南市議会議長 様

会派名 真性クラブ  
代表者名 林田 要

下記のとおり、視察（研修）を計画したので届け出ます。

参加議員	林田 要	
日時	令和 4年 7月 20日（水）～令和 4年 7月 21日（木）	
視察先	全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号）	
研修内容	令和4年度市町村議会議員研修〔2日間コース〕 第2回「自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～」	
日程	7/20【1日目】 碧南中央→全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市） 11：00～12：00 受付 12：30～13：00 開講式・オリエンテーション 13：00～17：00 講義 7/21【2日目】 9：25～15：00 講義・演習 15：00～15：15 閉講 全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）→碧南中央	
交通手段	公共交通機関利用 乗降車駅名（ ）	自家用車利用 _____台 所有者名（ ）

(議会事務局記入)

旅費の額	(内 訳)
円	



様式 1 4

## 会派視察研修報告書

令和 4年 7月 31日

碧南市議会議長 様

会派名 真性クラブ

代表者名

林田 要

下記のとおり、視察（研修）を実施したので報告します。

なお、参加者議員 1人 分の視察研修成果報告書を添付いたします。

参加議員	林田 要
日 時	令和 4年 7月 20日（水）～ 令和 4年 7月 21日（木）
視 察 先	JIAM市町村議会議員研修 於 全国市町村国際文化研修所
研 修 内 容	自治体決算の基本と実践
視察先面会者 又は講師名等	金崎健太郎氏、小西敦氏
備 考	

※ 相手方から收受した資料の写しを添付してください。



7月20日

「自治体決算の基本と実践」研修の1日目は、武庫川女子大学教授の金崎先生が講師となり、自治体決算の意義と役割から学んだ。

そもそも自治体決算とは自治法上で定められている、会計年度の予算について作成する確定的な計数表であり、歳入に対する出納の実績、並びに歳出の適正な執行及び成果を調査し、その適否を見ることとされている。また重要な点として次年度予算の執行の際の指針となることもあげられる。決算関係書類は事項別明細書、各種調書、監査委員の意見他、法定書類のほか、各自治体において様々である。

一般会計、特別会計の性質別に個別の指標について説明された。実質収支比率、実質単年度収支、経常収支比率他、多くの指標が明らかにされるが、それぞれの指標がもつ意味を説明された。

初日最終に西宮市のR2年度決算を基にケーススタディが行われた。その説明を基に参加議員が班別にわかれ、それぞれの自治体で決算審査における工夫や課題を意見交換した。

7月21日

研修2日目は静岡県立大学教授の小西先生による行政評価を活用した決算審査について講義された。

自治体の行政評価を規定する法律などが無いため、現在は各自治体において自由な制度設計がなされているとのことであった。ただし、いずれも目的として、説明責任の徹底、行政の質と効率性の向上、成果重視への転換といった共通点が見受けられる。具体的な点としては必要性、優先性、有効性、効率性、公平性など、あらゆる角度から行政評価を行うことができ、またそれが議会としての重要な職責のひとつであるとの説明であった。

現状の自治体別対応の説明では、会津若松市、富士市、武蔵野市などの条例の説明がなされ、議会の行政評価への関与の実績が示された。

その後は講義参加議員の質疑応答となり、最終時間は前日の班別意見交換の際の発表をしたが、いずれの質疑、意見も大変貴重なものであった。